

2 学期始業式

おはようございます。今日は2学期の始業式です。今日はとっても嬉しいことがあります。それは、1年生から6年生まで大久保小学校のみんなが、夏休みに事故や大きなけがをせずに、2学期をスタートすることができたことです。私も、そして大久保小の先生方みんなも、とても喜んでいきます。さあ、今日から2学期のスタートです。がんばりましょう。

ところで1学期の終業式で、私がどのような話をしたか覚えていますか。何か一つでもいいから「新しい発見」のある夏休みにしてくださいというお話をしました。「新しい発見」はありましたか。きっと皆さんにも、「新しい発見」が何かあったと思います。

私も、新しい発見をしましたよ。私は、夏休みに、楽しみにしていた山登りに行ってきました。島原半島にある雲仙岳という山です。聞いたことがありますか。その日はとても良い天気だったので、山の頂上を目指して歩き始めました。山の頂上から見るととてもきれいな景色を楽しみにしながら歩いていると、何だかあたり一面が白っぽくなってきました。霧です。一生懸命登って、ようやく頂上にたどり着いたのですが、まわりは真っ白で、何も見えません。

とても残念だなあと想着、山を下り始めながら、地面をよく見ると、地面に白い色や、黄色い色、青い色のとっても小さな花が、ところどころに咲いているのを見つけました。景色ばかり見て歩いていると、気づかなかった花たちです。小さくても一生懸命咲いている花を新しく発見することができました。

しばらく歩いていると、今度は鳥の鳴き声が聞こえてきました。静かによく聞いてみると、同じ鳴き声ではなく、いろいろな鳴き声が聞こえてきます。姿はよく見えないのだけれど、鳥のいろいろな鳴き声を新しく発見することができました。

またしばらくごつごつした岩の近くを歩いていると、岩と岩の間から、とっても冷たい風が出ている場所を見つけました。手や顔を近づけてみると、天然のクーラーのようにとっても冷たい風で、とても気持ちがよかったです。「風穴」という場所で、昔の人がカイコという虫の卵を保管する冷蔵庫に使っていた場所でした。これもまた新しい発見でした。

霧できれいな景色は見られなかったのですが、その分、いろいろな花や鳥の鳴き声、風穴という天然のクーラーを新しく発見することができた山登りでした。

私は、山登りは何度も行ったことがありますが、もっとよく見てみると、もっとよく聞いてみると、もっとよく調べてみると、もっともっと新しい発見ができるのだなということがわかりました。

さあ、みなさん、2学期のスタートです。2学期も、いろいろなことにチャレンジして、いろいろな発見をして、今よりももっと「賢い子」「がんばる子」「優しい子」「協力する子」になって、ぴっかぴかに輝いてほしいと思います。

そのために大事なことは、「続けること」と「もう一歩前に進むこと」。
1学期がんばってきたことをこれからも続けること。そしてできるようになったことや、わかるようになったことでも、もっとよく見て、もっとよく聞いて、もっとよく調べて、もっともっとできるように、もっともっとわかるように、一歩ずつ一歩ずつ、前に進んでいくこと。

「続けること」と「もう一歩前に進むこと」、この二つのことをしっかりとがんばりましょう。